

あ^{ころ}の服でつなぐ



着られなくなった洋服は洋服なんだけど、
この服はあの商店街で買った新婚旅行の服…
何か有効活用できないかしら…?

着られなくなってしまった**思い出の服**

ここの商店街ももう終いかな…
十年前はあんなに繁盛してたのに…
もう一度活気を戻したい!

寂れていく**商店街**



思い出の服に商店街を組み合わせる

この二つを有効活用して人とのつながり、社会問題を解決していきましょう!

• **そこで提案するものが…**

商店街で買った思い出の品、大集合!

商店街で買った服、雑貨、置物…などなど思い出の物を持ち寄って
発表会をします。
ここではその中の一つ「洋服部門」を紹介します。

洋服部門～思い出ファッションショー～

• **誰でも参加 OK ! 商店街で買った思い出の服があればあなたはもう出場者!**

- 思い出の洋服を着てその服についてのエピソードを自分で発表します。
それに加えて当時の写真や、その思い出に関係するものを持ってきても OK !
- ファッションショーの演出は自由です！あなたの個性を輝かせてください！
- 審査員が一番感動的なエピソードに投票し、賞を決めます。

時間制限はありません！

笑いあり、涙ありのエピソードで
商店街を盛り上げてください！

あなたの思い出輝いていたで賞

全部門の中で一番よかったエピソード

素晴らしい思い出洋服だったで賞

部門の中で一番よかったエピソード

全来場者が泣いたで賞

来場者が選ぶ一番よかったエピソード

店長のおすすめの品で賞

店長が選ぶ一番よかったエピソード



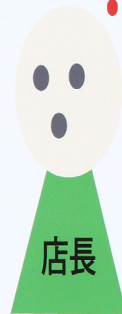
Aさん

- すべての部門のショー終了後に交流会を開きます！店長さんや他の出場者とおもいきりだべりましょう！

POINT



Aさん

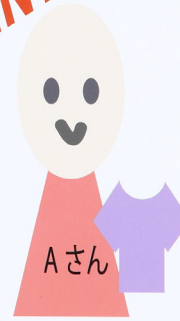


店長

！ 客と店の間がつながる！

10年前に売ってあった
商品にこんな思い出が
あったなんて。
ありがたいなあ。

POINT



Aさん



Cさん

物を大切にすることへの関心が高まる！

私も気に入った物は
長く使いたいわね。
もっと大切にしなきゃ。

お店は商品と出会う場所。商品は店と客をつなぐもの。

客がお店に来て、商品を買ってはい終わり。それではもったいないと思いませんか？

あなたが大切にしている物が、店とあなたとを結ぶ大切なキーアイテムなのです。